

令和7年度筑北村教育委員会5月定例会 会議録

令和7年5月29日（木）午後1時30分、聖南中学校会議室にて筑北村教育委員会5月定例会を開催する。

出席委員	教育長	内川	雅信
	委員	一ノ瀬	泰明
	委員	宮下	啓子
	委員	升田	久美子
欠席委員	委員	山本	和彦

職務のため出席した職氏名

教育次長	細田 雅義	次長補佐	升田 一博
次長補佐	洞 圭司	こども支援係主事	宮入 利子
教育支援室室長	神谷 哲彦	子ども支援専門員	藤澤 陽子
幼児教育指導員	宮澤 祐子	聖南中学校長	吉越 利充

会議事項

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 教育長報告
- 4 保育園長報告（筑北ひまわり保育園・坂井保育園）
 - ①園運営の現状と課題
 - ②特別な支援を要する子ども及び職員の様子(非公開)
- 5 学校長報告（筑北小学校・聖南中学校）
 - ①学校運営の現状と課題
 - ②特別な支援を要する子ども及び職員の様子(非公開)
- 6 事務局報告
 - (1) 中学校の部活動地域クラブ活動への移行について
 - (2) 筑北村未来塾・寺子屋の実施について
 - (3) 後援・共催申請について
 - (4) その他
- 7 協議事項
- 8 議決事項
 - 議案第8号 令和7年度筑北村教育支援委員会委員の委嘱について(非公開)
 - 議案第9号 筑北村いじめ等対策連絡協議会委員の委嘱について(非公開)
 - 議案第10号 令和7年度筑北村幼児期教育・保育推進検討委員会委員の委嘱について(非公開)
 - 議案第11号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて
- 9 その他
- 10 閉会

聖南中学校 視察と給食試食会

午前11時50分～ 授業参観

午後12時50分～ 給食試食会（栄養士の説明）

○ 開 会 午後1時30分

1. 開会

○細田次長 これより5月の教育委員会定例会を開催します。

2. あいさつ

○内川教育長 あいさつ

3. 教育長報告

○内川教育長 資料により教育長報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

4. 保育園長報告

○内川教育長 保育園長報告①園運営の現状と課題について報告してください。

○宮澤指導員 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

○宮下委員 資料を見たときに、「～いただく。」という表記が多いように感じる。常に職員が謙虚な気持ちでお勤めになられているのかと思うと、もう少し気を使わなくてもいいのではないかと思う。

○内川教育長 表現上と実際どうだったのか必ずしも一致はしないので気を使いすぎないようにということを注意したいと思う。

○内川教育長 保護者の対応が難しいケースとはどういうことか。

- 細田次長 保育園から該当事項についての連絡は来ていない。
- 内川教育長 保護者からの苦情等について、教育委員会内でできるだけ共有しておかないと、問題が発生してしまう。早期適切な対応を進めていくことが重要なため、現場への確認を行うように。

- 内川教育長 保育園長報告②特別な支援を要する子ども及び職員の様子について報告してください。

(以下、非公開)

5. 学校長報告

- 内川教育長 学校長報告①学校運営の現状と課題について報告してください。
- 藤澤専門員 資料により報告
- 吉越校長 資料により報告
- 内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
- 内川教育長 折角なので委員の皆さんから参観の様子について意見や感想等お一人ずつ発言をお願いします。
- 升田委員 2年生を見てから3年生をゆっくり見学して、たまたまそんな印象だったのかもしれないが、先生がとても笑顔でハキハキと教壇に立っている姿を見て、私たちが楽しく参観することができた。おそらく子供たちもやはり先生が笑顔で教壇に立つということが子供たちの勉強、学習意欲も高まっているのではないかと、クラスの雰囲気を見学させていただいてよかったと思う。おそらくこの学校全体の先生たちが校長先生のご指導のもとで、そういったところに向いているということもとても感じて、いい学校だと思って参観させていただいた。
また、給食についても栄養教諭の先生からお話をじっくり聞いて、ただただ頂くだけではなく、どんな意図で給食を作っていたかということもとても伝わってきて、とてもためになって食べてとても心に残る給食だった。

○宮下委員 英語の授業が印象的だった。普通私は英語が嫌いなため、英語の授業をあまり見たくないが、今日の授業で何が気に入ったかというと、生徒たちが沢山喋って、生徒たちの一言一言を先生が全部上手に受け止め、まとめて進めていった。こういう立体的な授業は久々に見たという感じで、大嫌いな英語なのに、ずっと英語を見ていた。2年生のクラスは女子が少ないからかもしれないが、男子がよく喋るのはすごいと思って見ていた。

私の体験では、男子が大人しく、女子がよく喋るっていう授業をずっとやってきていたため、男子がよく喋るのは素晴らしいと思った。ああいう環境で育っていくと、高等学校に行っても、女子に負けずに男子が頑張れる、やっぱり聖南中の男子はいいというふうに高校側で思われる、そんな子が育つのではないかとって嬉しかった

○一ノ瀬委員 私は4月に1回授業参観させていただいて、今回2回目だがその時に比べると非常に相対的に成長したというか、やる気が4月に比べると全然違う魅力的なものを感じられた。それこそびっくりしたのが、皆体が大きく成長したように感じる。給食のおかげだとは思うが、精神的な面と身体的な面もたくましく、これからも育ってほしいと思う。皆やる気満々で授業に取り組んでいる姿が印象的だった。

○内川教育長 学校長報告②特別な支援を要する子ども及び職員の様子について報告してください。

(以下、非公開)

6. 事務局報告

○内川教育長 事務局報告①中学校の部活動地域クラブ活動への移行について報告してください。

○升田次長補佐 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

- 一ノ瀬委員 7月に開催される検討委員会のメンバーの構成について教えてほしい。
- 升田次長補佐 検討中であるが、基本的には聖南中学校のスポーツ文化活動運営委員会というものがあり、主なメンバーですが、まず、4つの部活があるため保護者会を代表する保護者の方の中から4人、それから中学校のPTA会長さん、それから学校の指導をしていただいている指導者の方、それからどうしても4つ部活があるため、その中で今地域で部活動に携わっていただいているような方など、今まさに人選をしているような状況。一番は保護者の皆様の理解を得ることが大事。3年生の保護者はこれで部活動が終了となってしまいうため、基本的には1・2年生の保護者でこの委員会に参加を承諾していただける方を中心に選定させていただいて、概ね25人以内のメンバーでいきたいと思っている。また、県のほうからもスポーツの関係でこの部活動の地域移行に向けた事務に関わっている指導主事の方を招聘させていただいたりして、今年度2・3回会議を重ねて一定の方向性を見出したいと考えている。
- 升田委員 先日、女子バレーのシード決めの大会が聖南中学校で行われたため、見学に行っていたが、聖南中は恵まれていて3年生が6人おり、そのメンバーで試合を行っていた。メンバーのうち1人足がつってしまって途中交代で1年生の子をいれて続行していたが、1年生の子たちもクラブでやっていたりして初心者ではないが、やはり部活動として始めて2か月で試合に参加する状況。逆に麻績の筑北中の方は筑北中と生坂と豊科北中の合同チームで参加していた。筑北中の3年生の子が何人いたかわからないが、できれば一番近い聖南中と筑北中で一チーム作っていただければ、おそらく3年生だけでも6人以上いて、怪我や感染症で出場できなかった時のメンバーチェンジがしやすく、もう少し人数に余裕が生まれて、6人だけを酷使して試合に出るだけではなく、安全に試合に参加できるのではないかと思います。もちろん地域移行においては、まず村の中で意見をまとめることはとても大切だと思うが、その中でまとめる中でぜひ地域移行した際は、近隣の自治体も一緒にできるようなことを考えてやってもらえたらと思う。

- 内川教育長 合同チームと地域移行はまた別に考えていく必要がある。
- 升田次長補佐 地域移行について、初めて検討を開始していく中でおそらく保護者の皆さんからも同じような様々な意見が出てくるのが想定されるが、一番は筑北村の聖南中学校の子供たちがどんな環境がいいのかをまず一番主眼に置きつつ、それを実現させながら近隣の麻績村、生坂村とも情報交換をしながら、各々で学校を作って今のタイミングでは持続可能性っていうのはなかなか難しい。やはりその辺は広域的な連携というか、そういったものを考えざるを得ないと思っている。今いただいた意見を頭に入れながら検討にあたっていきたいと思う。
- 細田次長 そもそも地域移行をすれば筑北村というエリアはもうなくなるぐらいに考えていただいた方がいいのかと思う。ただ令和8年度末までに、地域移行をする、最近国が地域展開に名前を変えるという考えが出てきているが、一応時間軸があるため、まずは筑北の村の中での今の部活動の活動を保障できる、そういう地域クラブを目指す方向で動いている。ここの村に限るものではなく、そもそも地域クラブ活動というのはそういうものだとご理解いただきたい。
- 内川教育長 合同チームは今のところどういう枠組みで大会に参加するのかというのは学校主体で動いている。先ほどの方針にあったとおり、まずは令和8年度末までに、土日の部活動に代わる地域クラブの活動を担保したいということを最優先したときに全て他市町村と協議して進めるということは時間的にも無理があるため、筑北村でまずそういうシステムを立ち上げて、そこに例えば麻績村の子供たちが参加するのは、まったく問題ないという状況ができるのではないかと。そういったことを視野に入れながら、他の村と情報共有しながら進めていくところである。とにかく土日の休日の地域移行をどういうふうに関に合わせるかっていうことが一番の課題になる。そこには指導者はどうやって確保するか、非常に難しくなっているから、またそんな面で良い人材がいたらご支援ご協力をお願いしたい。
- 神谷室長 今回の移行に関して、移行した後のことで少し懸念されることがある。指導者の人権の問題これがすごく懸念されるふうになる。そういう意味で、その検討委員会を進める中でも機会を捉えて、機会ごとに人権

の関係の事を押さえておくということで、場合によっては保護者が厳しい方がいいとか、もう少しあれやってくれっていう、ある意味人権侵害を保護者が煽ってしまうようなことも懸念される。その空気作りも、事が起こる前のこの委員会のレベルのところから、それから選考のときもそういうことを言いながら、お願いするというようなことの配慮がやはり大事であると思います。

○内川教育長 今のことは本当に重要な問題だと思う。部活について価値は多様だが、ただ村が主体となっていく活動についてはやはり教育的な意味合いがどうしても大事になるため、そこは検討委員会でいろんな意見が出るかと思うが、そこは教育委員会として責任を持って担保していく必要がある。完全に諮問して委ねるというよりは、色々なご意見をいただく機会という委員会ということになるのではないかというふうに私は思う。

○藤澤専門員 合同チームのことだが、県に合同チーム規定があり、部活動で部員が10人以上いる場合は合同チームが組めない。なぜなら3年だけの強いチームを作り、上に行きたいと思ってそういったことをやられると困るため、聖南中で部員が12人いたらよそとは合同チームが組めない。最初にお話しした通り、県の合同チームの規定があるため、それに従って行っているため、残念ながら子供の負担だと言っても今の状態では無理だと思う。

○内川教育長 事務局報告②筑北村未来塾・寺子屋の実施について報告してください。

○洞次長補佐 資料により報告

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 事務局報告③後援・共催申請について報告してください。

○宮入主事 資料により説明

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 事務局報告④その他について報告してください。

○細田次長 教育支援室について口頭にて説明

○内川教育長 ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

7. 議決事項

今回該当する事項なし

8. 議決事項

○内川教育長 議案第8号 令和7年度筑北村教育支援委員会委員の委嘱について、提案理由をお願いします。

(以下、非公開)

○内川教育長 議案第9号 筑北村いじめ等対策連絡協議会委員の委嘱について、提案理由をお願いします。

(以下、非公開)

○内川教育長 議案第10号 令和7年度筑北村幼児期教育・保育推進検討委員会委員の委嘱の委嘱について、提案理由をお願いします。

(以下、非公開)

○内川教育長 議案第11号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて、提案理由をお願いします。

○細田次長 資料により説明

○内川教育長 ただいまの説明につきまして、ご意見ご質問がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

○内川教育長 議案第11号につきまして、賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

9. その他

○内川教育長 その他に何かありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

10. 閉会

○細田次長 次回の教育委員会定例会は、令和7年6月26日(木)午後2時00分からです。以上で5月の教育委員会定例会を閉会します。

○ 閉 会 午後3時00分